

グーチョキパーでなにつくろう

外国のうた



グー チョキ パー で グー チョキ パー で なに つく ろ
 グー チョキ パー で グー チョキ パー で なに つく ろ
 グー チョキ パー で グー チョキ パー で なに つく ろ
 グー チョキ パー で グー チョキ パー で なに つく ろ



なに つく ろ ろ み ぎ て が チョキ で ひだ り て が グー で
 なに つく ろ ろ み み ぎ て が チョキ で ひだ り て も チョキで
 なに つく ろ ろ み み ぎ て が パー で ひだ り て も パー で
 なに つく ろ ろ み み ぎ て が グー で ひだ り て も グー で



かた つむ り かた つむ り
 チョッキンナー チョッキンナー
 ビッ ビッ ビー とり さん よ
 ドラ えも ん ドラ えも ん



グー
両手をグー。



チョキ
両手をチョキ。



パーで
両手をパー。



なに
両腕を組んで、
体を右に傾ける。



みぎてがチョキで ひだりてがグーで かたつむりーかたつむりー チョッキンナー
 右手チョキの上に左手グーを かにさんよ
 のせ、かたつむりの形をつくる。(かにの場合)

こどもの様子

- ・手指の操作性が高くなる
- ・ある物を他の物に見立てることができる
- ・音楽に合わせて手指を動かす
- ・模倣することを覚える
- ・細かな指の動きを覚える

こどもは幼いころから手指にとっても関心があります。目で確かめて遊んでいます。また、グー・チョキ・パーの形ができること自体がとてもおもしろいです。こどもは、次に何ができるかを一生懸命考えます。そこに想像する力が育ちます。じゃんけんの形をつくり、じゃんけんにつながっていく遊びです。

遊びの発展：グーとパーでできるもの、
パーとチョキでできるもの、
チョキとグーでできるもの、などなど
他にもいっぱいあります。お家の方で考えてみましょう。

こんなのができたよ～

パー（お皿）の上に、グーをのせて・・・・・・・・・・ めだまやき
パー（お皿）の上に、グーをのせて・・・・・・・・・・ おだんご
グー（本体）の上に、パーをのせて・・・・・・・・・・ ヘリコプター
チョキとチョキで（指先を合わせて）・・・・・・・・・・ ひしもち
パーとパーで（手の平と手の平を合わせて）・・・・・・・・ サンドイッチ

こんなときに

- ・病院の時間待ちや乗り物に乗っているとき
- ・オマルや便器に座るのを嫌がっているとき